

**第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」リハーサル大会**  
**兼 第19回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技関東ブロック予選会**  
**兼 第19回全国障害者スポーツ大会知的障害者バレーボール競技関東ブロック予選会**  
**兼 第19回全国障害者スポーツ大会精神障害者バレーボール競技関東ブロック予選会**  
**実施要領**

## 1 競技規則

2019年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

## 2 チーム

### (1) 聴覚障害者のチーム

ア チームの構成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、手話通訳者等1名及び選手12名以内とする。

イ 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含めて12名以内とする。

ウ 男女別にチームを編成する。

### (2) 知的障害者のチーム

ア チームの構成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名及び選手12名以内とする。

イ 男女別にチームを編成する。

### (3) 精神障害者のチーム

ア チームの構成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名及び選手12名以内とする。

イ 男女混合でチームを編成する。

## 3 競技方法

(1) 試合は、聴覚障害者の部（男女別）、知的障害者の部（男女別）及び精神障害者の部ごとに茨城県チームを除くトーナメント方式で行う。また、トーナメント戦以外に、茨城県チームを含む交流試合を実施する。

(2) 全試合3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝ちとする。

(3) 1セット25点のラリーポイント制とする。なお、得点が「24対24」の同点となった場合、それ以降は、2点リードしたチームがそのセットの勝者とする。

(4) 第3セットでは、いずれかのチームが13点先取したときにコートの変更を行う。

(5) 試合は、ワンボールシステムで行う。

(6) 追込方式を採用し、直前の試合終了の10分後にプロトコールを開始する。ただし、連続試合となる場合は試合終了後の15分後にプロトコールを開始する。

## 4 服装等

背番号は、1番から12番までが望ましい。やむを得ない場合は、1番から99番までとする。

## 5 組合せ

組合せは、2019年2～3月に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会の下に代理抽選のうえ決定する。

## 6 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

## 7 出場権

この大会の優勝チームは、第19回全国障害者スポーツ大会への出場権を得る。

## 8 その他

- (1) 監督会議は、競技開始前に行い、その場において申し合わせ事項を設けることができる。  
なお、監督会議の時間及び場所は別途通知する。
- (2) ベンチには、監督、コーチ、マネージャー、手話通訳者及び選手以外は入ることができない。なお、監督、コーチ及びマネージャーの各章は明確に判別できる位置につけることとし、未着用の場合はベンチに入ることができない。ただし、手話通訳者にあつてはこの限りでない。
- (3) 競技場内へはベンチに入る者のほか、大会役員、競技役員、競技補助員、実施本部員、情報支援ボランティア、あらかじめ許可を受けた報道関係者及び視察員等関係者以外は立ち入ることができない。
- (4) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途定める。